

事業報告書

平成28年度

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日



社会福祉法人 神川町社会福祉協議会

事業報告書目次

1	法人運営事業	1
2	地域福祉活動事業	4
3	共同募金配分金事業	9
4	生活福祉資金・福祉資金貸付事業	11
5	ボランティアセンター事業	12
6	在宅福祉サービス事業	14

※事業報告書の項目は、決算書のサービス区分ごとになっております。

1 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会、監事会の開催

①理事会

第1回 平成28年5月16日 開催（14人出席）

- 平成27年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会事業報告の承認について
- 平成27年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会決算の承認について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員の同意について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会指定訪問入浴介護事業の廃止及び指定訪問入浴介護事業所運営規程の廃止について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会定款の変更について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会非常勤ヘルパー就業規則別表の一部改正について
- 平成28年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会第1次補正予算（案）の承認について

第2回 平成28年5月17日 開催（14人出席）

- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会会長及び副会長の互選について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会会長職務代理者の選任について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会副会長及び理事の職務代理順位、並びに常務理事の指名について

第3回 平成29年1月18日 開催（12人出席）

- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員の同意について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会定款の変更について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程の全部改正について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について
- 平成28年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会第2次補正予算（案）の承認について
- 訪問介護事業所ホームヘルパー車の購入について

第4回 平成29年3月22日 開催（13人出席）

- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会専決規程の一部改正について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 平成28年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会第3次補正予算（案）の承認について
- 平成29年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会事業計画（案）の承認について
- 平成29年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会予算（案）の承認について

②評議員会

第1回 平成28年5月16日 開催（37人出席）

- 平成27年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会事業報告の承認について
- 平成27年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会決算の承認について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会理事の選任について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会監事の選任について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会指定訪問入浴介護事業の廃止及び指定訪問入浴介護事業所運営規程の廃止について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会定款の変更について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会非常勤ヘルパー就業規則別表の一部改正について
- 平成28年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会第1次補正予算（案）の承認について

第2回 平成29年1月25日 開催（35人出席）

- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会理事・監事の選任について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会定款の変更について
- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程の全部改正について
- 平成28年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会第2次補正予算（案）の承認について

第3回 平成29年3月23日 開催（31人出席）

- 平成28年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会第3次補正予算（案）の承認について
- 平成29年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会事業計画（案）の承認について
- 平成29年度社会福祉法人神川町社会福祉協議会予算（案）の承認について

③監事会

平成28年4月21日 開催（2人出席）

- 社会福祉法人神川町社会福祉協議会平成27年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の監査

(2) その他の事業

事業名	社協会員募集	事業形態	自主
		財源	自主
事業概要	住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりをすすめる為の制度で、町民一人ひとりに支えられています。協力いただいた会費は、ボランティア育成事業、福祉教育事業など、社協の活動を支える財源として有効に活用させていただいています。		
平成28年度実績	①普通会費（1口300円） ②賛助会費（1口1,000円） ③法人会費（1口5,000円）	3,787件 10件 53件 合計	1,136,100円 33,000円 363,000円 1,532,100円
現状と課題	普通会費、賛助会費については区長会の協力により、納入していただいています。法人会費については、社協の事務局にて各法人、事業所へ協力依頼を行い、納入して頂きました。年々、実績は減少してきておりますが、社協活動において重要な財源でありますので、今後、維持、継続するため活動の広報や周知を工夫する等、会員増強に努めていきます。		

事業名	社協だより発行	事業形態	補助
		財源	町補助金
事業概要	社協の広報紙として町民、町内各施設、関係団体等に事業紹介や社協の活動を知っていただくために作成、発行しています。		
平成28年度実績	年4回発行 5月、8月、11月、2月（各15日発行）		
現状と課題	より多くの方に社協を知っていただけるよう、今年度より、社協会員法人、ボランティア受け入れ事業所等にも配布しました。		

事業名	ホームページ活用	事業形態	補助
		財源	町補助金
事業概要	インターネットによる情報提供、情報開示を行います。		
平成28年度実績	平成28年度制作、公開しました。		
現状と課題	その都度新しい情報を発信できるよう適宜更新を行いました。		

事業名	その他広報啓発活動	事業形態	自主
		財源	会費
事業概要	社協の活動や福祉活動に対する意識の啓発を図るため発行しています		
平成28年度実績	社協のしおり（平成28年度版）等		
現状と課題	区長会、民生児童委員協議会、ボランティア団体、小中学校、保育所など様々なところで社協の活動について説明を行いました。		

2 地域福祉活動事業

事業名	地域支え合い推進事業	事業形態	補助
		財源	町補助金
事業概要	地域住民同士で、ちょっとした日常生活の支え合いを行うことにより、生きがいづくりや介護予防の促進と、地域商品券を発行し、お礼に使用することで、地域の商業振興等につながることを目的とした事業です。支える人、支えてもらう人、共に登録制度になっています。		
平成28年度実績	利用会員数（支えてもらう人）	8人	
	協力会員数（支える人）	21人	
	利用件数	68件	
現状と課題	主に買い物代行と通院の付添いの依頼がありました。課題としては、利用登録者があまり増えないことです。		

事業名	介護支援ボランティア事業	事業形態	受託
		財源	町受託金
事業概要	65歳以上の高齢者がボランティア登録をして、介護予防の一つとして、町内の登録施設、サロンなどでボランティア活動をしています。活動をする、専用の手帳にスタンプが押され、スタンプが溜まると地域商品券等に交換できるようになっています。		
平成28年度実績	活動登録者総数	77人	
	活動受入先	10か所	
現状と課題	町内のサロン活動、施設での活動補助などをしていただきました。登録者も活動場所も増えており、活発に事業展開が行われています。		

事業名	日常生活自立支援事業	事業形態	受託
		財源	県社協受託金
事業概要	高齢者、障害者で判断能力が不十分な方が地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用手続き、日常生活上の助言、金銭管理、書類預り等の支援を行っています。		
平成28年度実績	契約件数	2件	
	（利用目的：日常的な金銭管理）		
現状と課題	昨年度と利用契約件数、利用者は変わらず、継続的に利用されました。支援としては、契約されている方のところへ定期的に訪問し、主に金銭管理の支援を行いました。		

事業名	生活困窮者自立支援事業	事業形態	自主
		財源	自主
事業概要	生活に困窮した方の相談を受付けて、行政等の機関と連携しながら、その方に必要な支援について検討し、関係機関とのネットワーク作りを行います。		
平成28年度実績	相談受付件数 17件		
現状と課題	埼玉北部相談支援センターで行っている、自立相談支援事業につなげて就労支援、家計支援、学習支援等へつなげました。		

事業名	食料支援事業（フードバンク埼玉）	事業形態	自主
		財源	自主
事業概要	フードバンク埼玉に登録し、そこから無償でいただいた食料を、町内の困窮した世帯へ配布します。		
平成28年度実績	支援件数 9世帯		
現状と課題	平成28年度に登録し、緊急に食料支援が必要な生活困窮世帯等へ支援を行いました。なお、支援により現金の貸付を受けなくても当面の生活維持が可能となり、生活福祉資金貸付の減少につながりました。		

事業名	彩の国あんしんセーフティネット	事業形態	自主
		財源	会費
事業概要	生活に困窮した方の相談を受付けて、緊急的な支援が必要な世帯に対して、現物給付を基本として支援を行う事業です。		
平成28年度実績	支援実施世帯	1世帯	
	支援内容	電気代・電話代	
現状と課題	支援を行う際には、頼れる家族が近くにいないこと、他の制度で対応できない事、現在の生活環境の様子などを細かく調査してから、支援を行っています。資金については、県内の社会福祉法人から拠出された資金を基に、現物給付を行い生活の立て直しをはかりました。		

事業名	結婚相談事業	事業形態	受託
		財源	町受託金
事業概要	結婚相談所を月1回第1水曜日に開設し、社協より委嘱している相談員4名の方が2名ずつ交代で、結婚に関する相談に対応しています。また、児玉郡市町の社協と共催で婚活イベントを開催しています。		
平成28年度実績	<p>【結婚相談所】 登録者数 5名（男性：3名 女性：2名）</p> <p>【婚活イベント】 ①6/25 『婚活バーベキューパーティー』 かなの湯 ロハスガルテンキャンプ場 参加者32名（男女各16名） カップル5組成立</p> <p>②7/31 『真夏の夜の婚活パーティー』 Magle's cafe（本庄市） 参加者24名（男女各12名） カップル8組成立</p> <p>③10/29 『料理コン』 2部制 はにぼんプラザ（本庄市） 参加者48名（男女各24名） カップル9組成立</p> <p>④12/11 『クリスマスパーティー』 ハナファームキッチン（本庄市） 参加者40名（男女各20名） カップル8組成立</p> <p>【婚活セミナー】 ①婚活事業者向けセミナー 11/19 午前（はにぼんプラザ） ②親のための婚活セミナー 11/19 午後（深谷市男女共同参画推進センター）</p>		
現状と課題	イベントの回数を増やし、毎回定員を超える参加申し込みがありました。しかし、相談所への登録は減少しており、相談所を開設してもなかなか相談者の来所はありません。郡市等の広域での対応が必要と考えられます。		

事業名	心配ごと相談事業	事業形態	受託
		財源	町受託金
事業概要	日常生活の中での困りごとや悩みごとの相談に応じ、問題の解決に向けて、助言や対応する窓口等の案内を行います。なお、人権相談、行政相談と同時開催となっています。そのため、相談員は、民生・児童委員、行政相談員、人権擁護委員で構成されています。		
平成28年度実績	相談件数 16件		
現状と課題	予約制にしたことにより、相談に訪れた方を待たせることがなくなりました。		

事業名	金婚祝い写真贈呈事業	事業形態	補助
		財源	町補助金
事業概要	結婚50周年を迎える町内在住のご夫婦から申請をしていただき、記念撮影と写真の贈呈を行っています。		
平成28年度実績	写真贈呈夫婦 12組		
現状と課題	9月に毎戸配布でチラシを入れて周知しました。撮影場所を自宅か写真館で選択していただき、撮影を行い概ね好評でした。		

事業名	貸出事業	事業形態	自主
		財源	自主
事業概要	福祉用具等が必要な方や、福祉教育を推進する学校等へ福祉用具の貸出をしています。		
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす 31件 ・福祉車両（車いす対応車） 1件 ・スクリーン&プロジェクター 5件 ・移動式炊き出し釜 3件 ・福祉教育物品 6件 		
現状と課題	ホームページや社協だよりに貸出物品一覧を掲載し、周知をはかりました。新しく配備した、スクリーンとプロジェクターは、各地区で開催されているサロン活動での上映会に活用されました。 また、町内小学校へ、福祉教育で使う物品の貸出もありました。		

事業名	日赤社資増強運動		事業形態	自主										
			財源	寄附金・町補助金										
事業概要	<p>自然災害等による救援活動をはじめ、地域医療の充実、国際活動、奉仕団、青少年赤十字の育成など様々な社会福祉事業の充実を図るために、活動資金の募集を行っています。</p> <p>神川町では、区長会の協力のもと、各区から活動資金の協力をいただいています。そして、集まった活動資金は日本赤十字社埼玉県支部へ納められ、その一部は神川町における、講習会開催、炊き出し訓練等に活用されます。</p>													
平成28年度実績	<p>【活動資金実績金額】 合計 906,500円</p> <p>【炊き出し訓練実施】</p> <table border="0"> <tr> <td>6/5</td> <td>土砂災害訓練（神川町）</td> </tr> <tr> <td>10/23</td> <td>コスモス祭り（神川町）</td> </tr> <tr> <td>10/30</td> <td>炊き出しサミット（深谷市）</td> </tr> </table> <p>【講習会の開催】</p> <table border="0"> <tr> <td>5/12</td> <td>高齢者生活支援講習会</td> </tr> <tr> <td>2/12</td> <td>幼児安全法講習会</td> </tr> </table>				6/5	土砂災害訓練（神川町）	10/23	コスモス祭り（神川町）	10/30	炊き出しサミット（深谷市）	5/12	高齢者生活支援講習会	2/12	幼児安全法講習会
6/5	土砂災害訓練（神川町）													
10/23	コスモス祭り（神川町）													
10/30	炊き出しサミット（深谷市）													
5/12	高齢者生活支援講習会													
2/12	幼児安全法講習会													
現状と課題	<p>人口の減少に伴い、活動資金の集まる額も年々減少してきています。しかし、神川町においては、より地域の方に赤十字の活動を知っていただくために、講習会を年1回以上、埼玉県支部の講師を招いて開催しています。5/12の高齢者生活支援講習会においては、定員を超える申し込みがありました。</p> <p>今後も赤十字の活動を広く知っていただき、活動資金についても協力頂けるよう事業を計画していきます。</p>													

3 共同募金配分金事業

事業名	赤い羽根共同募金	事業形態	自主
		財源	募金
事業概要	10月から3月末に全国規模で展開される地域福祉推進のための募金活動です。		
平成28年度実績	合計 1,729,603円		
現状と課題	神川町では、学校、職場（役場、施設等）、地域などで募金活動に協力いただいています。集められた募金が、神川町においてどの様に活用されているかの周知を行い、協力につながるようにします。		

事業名	赤い羽根共同募金配分金事業	事業形態	自主
		財源	募金
事業概要	赤い羽根共同募金の募金実績に応じて、埼玉県共同募金会から配分金をうけ、事業を実施しています。		
平成28年度実績	<p>①地域サロン活動支援14か所 ※詳細は下記に掲載</p> <p>②障がい者支援 支援品の贈呈</p> <p>③高齢者支援 ひとり暮らし高齢者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回昼食会 日程：9月30日 参加者：39名参加 場所：金寿司（神川町四軒在家） ・第2回昼食会 日程：3月3日 参加者：39名参加 場所：花膳（藤岡市） ・ふれあいの旅 日程：11月18日 参加者：39名参加 場所：群馬県 沼田、川場 		
現状と課題	現在、子どもへの支援事業が行われていないので、今後子ども向けの事業も検討していきます。		

【ふれあいいきいきサロン活動報告】

No.	地区名	活動回数	延べ参加人数	No.	地区名	活動回数	延べ参加人数	No.	地区名	活動回数	延べ参加人数
1	元阿保	9	384	6	関口	8	307	11	植竹	10	342
2	熊野堂	11	193	7	貫井	12	359	12	植竹第3	11	194
3	池田	10	233	8	原新田	10	157	13	宇那室	13	88
4	小浜年輪	11	192	9	新里	10	370	14	住居野	11	169
5	八日市	10	405	10	中新里	12	285				

事業名	地域歳末たすけあい募金	事業形態	自主
		財源	募金
事業概要	12月1日から12月31日に実施される歳末における地域での福祉活動支援のための募金活動です。		
平成28年度実績	合計 1,050,354円		
現状と課題	赤い羽根募金とは異なり、職場等で募金活動を行っていないため、募金総額が少なくなっています。今後は、広報の範囲を広げ、募金が集まるようにしていきます。		

事業名	地域歳末たすけあい募金配分金事業	事業形態	自主
		財源	募金
事業概要	地域歳末たすけあい募金の募金実績に応じて、埼玉県共同募金会から配分金をうけ、事業を実施しています。		
平成28年度実績	<p>①歳末見舞金事業 配布金合計 592,000円（37世帯 111人へ配布）</p> <p>②絵てがみ交流事業 小学生 13名参加 高齢者 84名へ送付</p> <p>③親子ふれあいクッキング（上里カンターレ） 親子 12組参加</p> <p>④災害ボランティアセンター備品配備事業 スコップ 30本 スノーダンプ（除雪道具） 5本</p>		
現状と課題	<p>歳末見舞金は平成27年度から申請方式となり、民生委員の協力を得て、申請のあった各世帯に見舞金の配布を行いました。</p> <p>新規事業として、町内の小学生に絵てがみを作成してもらい、ひとり暮らし高齢者へ送付しました。また、親子のふれあい事業として、料理教室を開催しました。</p> <p>災害ボランティアセンターの備品整備事業は、いつ発生するか分からない災害に備えて、物品の整備を行いました。今年度は、大雪に備えたスコップ等の購入を行いました。</p>		

4 生活福祉資金・福祉資金貸付事業

事業名	生活福祉資金貸付事業	事業形態	受託
		財源	県社協受託金
事業概要	<p>埼玉県社協で行っている生活福祉資金貸付事業の窓口として事業を受託しています。生活に不安を抱えた低所得、障がい者及び高齢者世帯の方々に、資金の貸付と合わせて必要な相談支援を行うことで、経済的自立や生活意欲の向上を図り、また、在宅福祉及び社会参加を促進し、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。</p> <p>資金の種類は、総合支援資金、福祉資金（福祉費・緊急小口費）、教育支援資金、不動産担保型生活資金等があります。</p>		
平成28年度実績	貸付件数 0件		
現状と課題	貸付制度に関する問い合わせは数件ありましたが、いずれの相談も貸付には至りませんでした。		

事業名	神川町福祉資金貸付事業	事業形態	自主
		財源	会費
事業概要	<p>町内在住の低所得世帯に対して貸付を行うことにより、生活の安定と自立の助長を図ることを目的として、1世帯あたり50,000円以内で貸付を行う事業です。申請については、民生委員の協力を頂いています。</p>		
平成28年度実績	<p>貸付件数 2件</p> <p>貸付金額 35,000円</p> <p>償還金額 117,335円（平成28年度貸付以前の償還も含む）</p>		
現状と課題	食料支援が導入されたことにより、貸付の件数が大幅に減少しました。		

5 ボランティアセンター事業

事業名	ボランティアセンター運営事業		事業形態	自主
			財源	会費・町補助金
事業概要	ボランティアに関する相談、派遣調整、ボランティア保険への加入手続き、寄付の受付等を行っています。			
平成28年度実績	①ボランティア登録団体数	7団体		
	②ボランティア派遣調整	15件		
	③ボランティア活動保険加入者	281名		
	④使用済み切手・書き損じ葉書 ペットボトルキャップ	社会福祉法人日本失明者協会へ送付 総回収量 398.5 kg (約100人分のワクチン)		
	使用済みインクカートリッジ	本庄特別支援学校へ送付		
現状と課題	<p>年々登録団体が減少していましたが、ボランティアへの支援を明確にし、ボランティアセンターとして積極的な声掛けを実施した結果、登録団体が増えました。また、ボランティアセンターについて周知されていない状況にあるので、引き続き社協だよりやチラシなどを作成して、ボランティアセンターの活動について多くの方に知っていただけるように努めます。</p> <p>使用済み切手、書き損じはがき、ペットボトルキャップ、使用済みインクカートリッジについて、回収後の活用がどのように行われているのかを、具体的に示すようにしていきます。</p>			

事業名	ボランティア育成事業		事業形態	自主
			財源	会費・町補助金
事業概要	<p>①夏休みを中心に、小学生から大学生までを対象に、ボランティア体験プログラムを開催して、ボランティア活動を身近な活動として捉えてもらえるように支援しています。</p> <p>②近年多発している自然災害により、神川町が被害を受けてボランティア活動が必要になる場合に備えて、災害ボランティアの登録募集、育成について事業を企画しています。</p> <p>③障がいへの理解を深め、豊かな共生社会を目指して、特別支援学校で活動するためのボランティア養成講座を児玉郡市社協と共催で行っています。ボランティアの活動に応じて、基礎講座、フォローアップ講座、スキルアップ講座を開催しています。</p>			
平成28年度実績	①参加者総数	144名 (小学生 46名・中学生以上 98名)		
	メニュー数	6メニュー (ボランティアスクール、施設ボランティア等)		
	②新規登録者数	2名		
	③参加者数	11名 (うち神川町在住者 1名)		

現 状 と 課 題	<p>①ボランティア体験プログラムについては、毎年行っている事業のため、子どもたちの間でも知られるようになってきました。ボランティアスクールでは「災害に備えて」というテーマで、災害時食の体験、着衣泳、救急救命講習、雪かき道場、避難所運営ゲームなどを行いました。そのうち、小学生向けのプログラムについては、町のジュニア消防団との共催で行いました。また、施設ボランティアについては、受け入れ先の施設を増やし、新たに学童保育などでも活動できるようになりました。</p> <p>②災害ボランティア登録については、広報での呼びかけとボランティア保険に加入申し込みに来所された方へ勧誘を行いました。登録をしていただいた方へは、災害ボランティアに関する研修、講習などのお知らせを個別で行いました。まだ登録者が少ないので、災害ボランティア養成講座を開催し、登録者の確保に努めます。</p> <p>③「共学支援プログラム事業」として、児玉郡市社協共催で毎年行われています。しかし、その内容についてあまり知られていないため、近年参加者数が減少してきています。</p>
-----------	---

事 業 名	福祉教育の推進	事業形態	自 主
		財 源	会費・町補助金
事 業 概 要	<p>①小中学校における「総合的な学習の時間」において、福祉体験学習の支援を行いました。</p> <p>②社会福祉活動協力校等に対する補助金の交付を行いました。</p>		
平成28年度実績	<p>①丹荘小：4年生 6/17 視覚障害、車いす体験授業 青柳小：6年生 5/6 施設訪問のための事前学習 渡瀬小：4年生 1/17 高齢者疑似体験、車いす体験授業</p> <p>②補助金額 512,000円 町内小中学校・幼稚園・保育所に各64,000円</p>		
現 状 と 課 題	<p>小学校からは、毎年依頼を受けており授業への支援が恒例となっています。内容がマンネリ化しないよう、学校の先生と打ち合わせをし、検討しています。また、体験授業を行う際には、ボランティアセンターに福祉教育ボランティアとして登録している方にサポートいただいています。</p> <p>福祉教育は「教育」とありますが、小学校・中学校など子ども向けだけでなく、地域にとっても重要であるため今後、社協職員も研修を受けて地域の福祉教育を実践できるように努めます。</p>		

6 在宅福祉サービス事業

事業名	居宅介護支援事業	事業形態	自主	
		財源	介護保険	
事業概要	介護保険の利用を希望されるかたの申請代行を行い、日常生活を営むために必要なケアプラン（居宅サービス計画）を作成する居宅介護支援事業を実施します。			
平成28年度実績	利用状況			
	項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	要介護1・2	367件	395件	358件
	要介護3～5	198件	108件	144件
	合計	565件	503件	502件
現状と課題	<p>要介護1・2の利用件数は、前年度比37件の減少、要介護3～5の利用件数は、前年度比36件の増加となり、合計では前年度比1件の減少となりました。</p> <p>随時、研修に参加し新たな知識の習得に努めるとともに、地域包括支援センターや医療機関と連携を図りながら適切な支援を行い、利用者の確保を図っていきます。</p>			

事業名	訪問介護事業		事業形態	自主	
			財源	介護保険	
事業概要	要支援状態や要介護状態にある高齢者などの家庭にホームヘルパーを派遣し、入浴、排泄、身体清拭等を行う身体介護と、食事や身の回りの世話をする生活援助（家事援助）のサービスを行う訪問介護事業を実施します。				
平成28年度実績	①サービス別利用回数状況				
	項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	身体介護	1,343回	1,345回	1,059回	
	身体/生活	552回	449回	548回	
	生活援助	2,490回	2,690回	1,922回	
	総合支援事業 (生活援助)	—	—	503回	
	合計	4,385回	4,484回	4,032回	
	②要介護度別利用者状況				
	項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	介護保険	要支援1	69人	64人	22人
		要支援2	116人	134人	69人
		要介護1	71人	95人	80人
		要介護2	89人	20人	14人
		要介護3	5人	17人	4人
要介護4		12人	12人	28人	
要介護5		19人	12人	21人	
総合	要支援1	—	—	25人	
	要支援2	—	—	26人	
	事業対象者	—	—	46人	
合計	381人	354人	335人		
現状と課題	<p>介護保険事業と総合事業を合計した利用状況は、前年度と比べ延べ回数で452回の減少となりました。利用者の入院、入所などが減少の大きな要因となりました。また、ヘルパーの人材不足により新規利用を見送ったこともありました。</p> <p>新しい技能、知識の習得によりサービスの拡大につなげるとともに、人材の確保に努めます。</p>				

事業名	デイサービス事業		事業形態		自主			
			財源		介護保険			
事業概要	要支援状態や要介護状態にある高齢者などを、デイサービスセンターで食事や入浴、機能訓練などのサービスを提供する通所介護事業を実施します。							
平成28年度実績	利用状況							
	項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	
	介護保険	要支援1	24	92	12	47	1	2
		要支援2	93	648	92	643	38	255
		要介護1	160	1,609	160	1,628	135	1,439
		要介護2	92	1,003	55	646	53	664
		要介護3	47	365	8	86	10	83
	総合	要介護4	27	247	26	126	12	50
		要介護5	17	77	12	55	4	14
	合計	要支援1	—	—	—	—	1	4
要支援2		—	—	—	—	26	208	
合計	460	4,041	365	3,231	280	2,719		
現状と課題	<p>総合福祉センター入浴施設が平成29年3月31日をもって閉鎖されるため、汚物処理室を改装しユニットバスを設置しました。</p> <p>介護保険事業と総合事業と合計した利用状況は、前年度と比べ延べ人数で85人、延べ回数で512回の減少となりました。介護の重度化、認知症の進行によるショートステイ利用、施設入所、また疾病による入院が増加したことなどが、デイサービス利用減少の要因となりました。</p> <p>近隣同種施設との差別化により、身体機能の維持向上を支援するプログラムへの移行を目指します。</p>							

事業名	訪問入浴事業		事業形態		自主		
			財源		介護保険		
事業概要	要介護状態にある高齢者などの家庭に訪問入浴車で浴槽を持ち込み、入浴の介護をする訪問入浴介護事業を実施します。						
平成28年度実績	平成28年4月、2名の利用がありました。						
現状と課題	平成28年5月の理事会で事業廃止案が承認され、平成28年6月30日付けで廃止届を埼玉県へ提出し、事業が終了しました。4月まで利用されていた2名については、近隣の事業所へサービス利用の移行ができました。						

事業名	障害福祉サービス事業		事業形態	①町受託 ②自主			
			財源	①町受託金 ②自立支援			
事業概要	<p>①身体障害者デイサービス事業 デイサービスセンターで入浴や食事の提供、機能訓練などのサービスを行う障害者デイサービス事業を実施します。</p> <p>②居宅介護事業 障害者（児）の家庭にホームヘルパーを派遣し、入浴、排泄、食事などの介護や洗濯、掃除などの家事サービスを行うホームヘルプサービスを実施します。</p>						
平成28年度実績	①身体障害者デイサービス事業						
	項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		人数	回数	人数	回数	人数	回数
	合計	36	450	24	213	22	200
	②居宅介護事業						
	項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
人数		回数	人数	回数	人数	回数	
合計	79	477	88	600	89	630	
現状と課題	<p>①身体障害者デイサービス事業 2名の利用者に週2～3回、理学療法士や機能訓練指導員による機能訓練を実施しました。</p> <p>②居宅介護事業 8名の利用者に月50回ほど、ヘルパーによる身体介護、生活援助を実施しました。</p>						